

秋田県 エネルギー分野における地域産業クラスター計画の概要

1. 産業領域

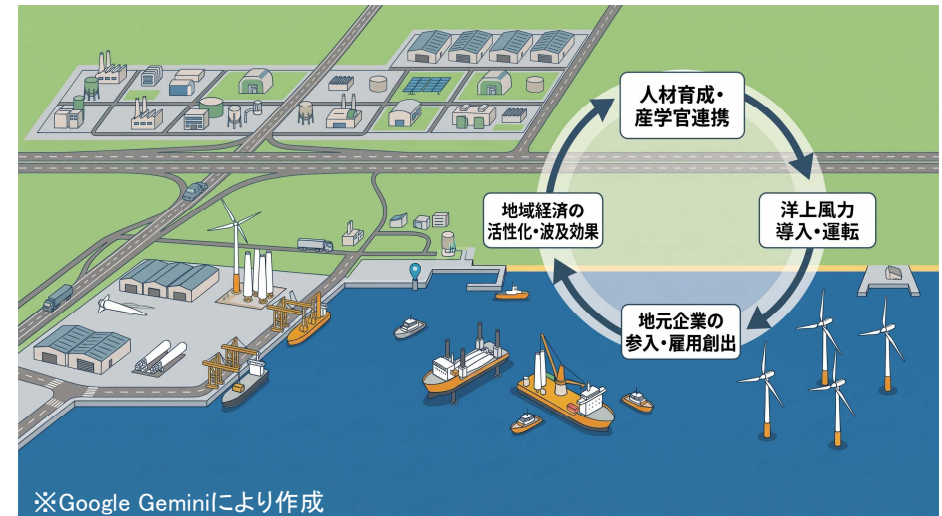
洋上風力発電を核とするエネルギー産業領域

＜特定理由＞

- ・本県は、全国屈指の洋上風力発電のポテンシャルを有し、既に港湾内での商業運転が開始されているほか、一般海域でも4つの促進区域が指定されている。
- ・建設投資額が大きく、運転開始後もO&M（運転・保守）需要が約25年にわたり継続して発生するため、一過性ではない持続的な産業・雇用基盤を形成できる領域である。

2. 対象エリア

秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、潟上市、大仙市、北秋田市、にかほ市、小坂町、三種町、八峰町、井川町、羽後町



3. 目指す姿（目標）

(1)現状の整理

- 能代港が2022年12月、秋田港が2023年1月に全国初の洋上風力発電所として商業運転を開始。
- 建設やO&Mの県内受注率は伸びているが、風車本体やナセル、基礎構造物等の主要機器の供給等については、県内中小企業の単独参入が極めて困難である。

(2)目指すべき目標（2026～2029）

- 官民設備投資額 537億円（～2035）
- 付加価値増加額 35億円
- 人材育成数 554人（累計）

4. 勝ち筋

(1)基本戦略

- 港湾インフラ強化や国内外の企業誘致等による県内企業の技術力向上とサプライチェーン参入促進
- O&M分野における先進技術導入の推進、スマートメンテナンスなどの新産業の創出

(2)目指すべき姿

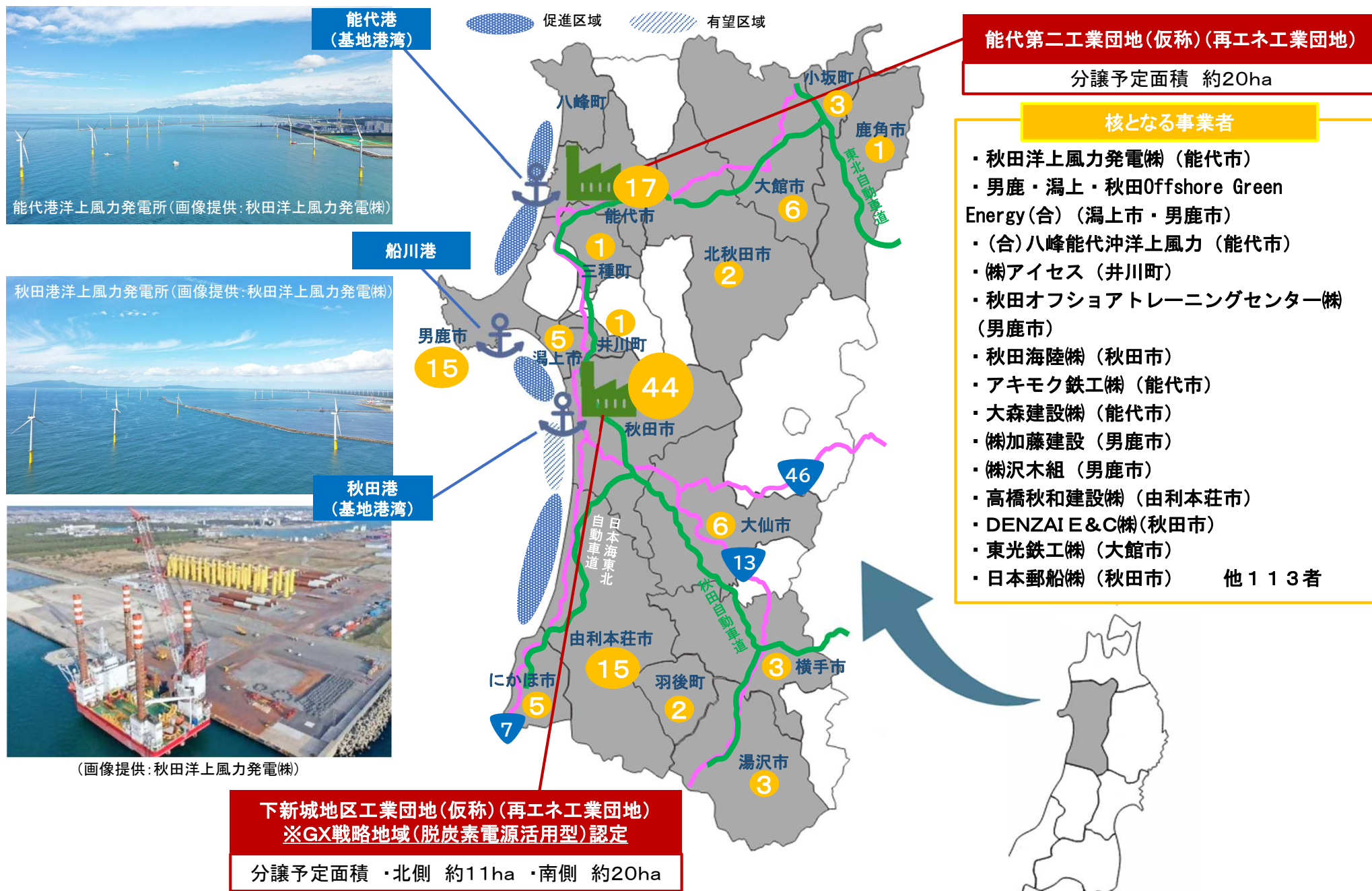
- 洋上風力発電を中心とした再生可能エネルギーの導入拡大を加速
⇒**全国有数のエネルギー供給基地へ**
- 地政学リスクを踏まえ、洋上風力関連産業の県内集積を進め、地元企業の参入や新たな雇用・産業の創出
⇒**地域経済への波及効果を最大化**

5. 政策手段

講じるべき政策パッケージ

- 国内外を含めた洋上風力関連企業の誘致**
 - ・再エネ関連企業集積のための基地港湾の機能強化
 - ・洋上風力発電部材製造メーカーの誘致
- 県内企業の洋上風力関連産業への参入促進**
 - ・発電事業者と県内企業のマッチング機会の創出
 - ・風車本体やナセル等のサプライチェーンの構築
- 産学官が連携した県内企業の人材育成支援・競争力強化**
 - ・企業と教育機関のマッチング機会の創出
 - ・県内専門高校と連携した洋上風力人材の育成
 - ・県内大学と連携した先進的点検技術の確立
- 再エネ工業団地の整備によるGX戦略産業の集積**
 - ・再エネ100%の電力供給体制の整備
 - ・再エネを活用する国内外からの企業の誘致

秋田県 エネルギー分野における地域産業クラスター計画の概要



※県内に2つの拠点を持つ企業があるため、事業者数と地図上の合計数は一致しません。